

平成29年度

事業報告書

自 29 年 4 月 1 日

至 30 年 3 月 31 日

公益財団法人南丹市情報センター

平成29年度 事業報告

平成29年度は当法人にとって25周年の節目の年となり、日ごろ施設をご利用いただいている市民の皆様に感謝を伝えるイベント「25周年ありがとう感謝祭」を開催しました。イベント参加32団体、協賛20社、そして南丹市のご協力など多くの方々にイベントをご支援いただき、1,000人を超す来場者をお迎えすることができました。あらためて市民の皆様、地域や団体の皆様に支えられて情報センター並びに国際交流会館の事業に取り組んでこられたのだと実感しました。このことをしっかりと胸に刻み、この先30年、40年、50年と市民の皆様に必要とされるサービスを提供し続けていけるよう取り組んでいきたいと思っています。

1. 加入管理業務

(1) 加入管理

【CATV基本サービス（平成30年3月末）】

◇加入者数	14,012戸
(平成29年3月末	14,077戸／増減数 65戸減)
◇課金対象者数	11,183戸
(平成29年3月末	11,331戸／増減数 148戸減)

【インターネットサービス（平成30年3月末）】

◇加入者数	5,212戸
(平成29年3月末	5,212戸／増減数 なし)
◇課金対象者数	3,227戸
(平成29年3月末	3,252戸／増減数 25戸減)

【BSプラン（平成30年3月末）】（サービス終了）

◇課金対象者数	0戸
(平成29年3月末	320戸／増減数 320戸減)
◇STB設置台数	0台
(平成29年3月末	365台／増減数 365台減)

CATV課金対象者数については、園部町で117戸、日吉町で3戸、美山町で28戸の減少となり、八木町は増減がありませんでした。園部町の減少については、集合住宅の課金対象戸数が102戸の減少となったことが影響しています。

また、加入者数の減少については、休止手続きから5年経過した方への案内で休止継続の意思確認ができなかったことにより68戸分の解約処理を行ったことが影響しています。

インターネット課金対象者数では、園部町で3戸増加しているものの、八木町で14戸、

日吉町で9戸、美山町で5戸の減少でした。

BSプランについては、南丹市全域でBS/CSパススルーサービスに移行することとなり、平成29年10月でサービスが終了しました。

(2) CATV加入促進

加入率の低い八木地域でのCATV認知向上策として、自主放送番組が市民の目に触れる機会を増やすため、前年度に南丹病院の休憩スペースにテレビを設置したことに続いて、八木駅待合室の公共スペースへのテレビ設置を市と協議しました。検討の結果、効果が得にくいという判断から設置しないこととなり、公共施設へのテレビ設置はありませんでした。

(3) インターネット加入促進

南丹市の業務委託を受け「南丹市インターネット新規加入拡大事業」を実施しました。この事業では、8月～12月の受付期間にインターネットに新規加入された加入者に対し、加入分担金及び工事費の初期費用相当分を南丹市商工会又はJCBの商品券で支給しました。

広報は、チラシの全戸配布や有線テレビのみの加入者にダイレクトメールを送付し、また地域イベントにPRブースを出展し広報活動を行いました。

当事業での加入数は81戸あり、事業期間（8月～30年1月）のインターネット課金対象者数が24戸の増加であることから、利用促進並びに休止、解約の抑制に一定の成果をあげることができました。

事業を実施していない期間での減少数が多かったことを考えると、通常期には加入しやすい環境が提供されていないことが課題であり、初期費用のあり方について検討が必要と考えています。

(4) パソコン講座・インターネット活用講座

初心者を対象としたパソコン講座をさくらPCクラブとの共催で開催しました。

・ワードで「誕生日カード」「オリジナル名刺」作り講座（6月） 7名受講

- ・ワードで年賀状づくり講座（11、12月） 10名受講

開局25周年記念事業の一環として、インターネット活用講座を株式会社エヌエスイーエデュケーションに委託し開催しました。

- ・写真印刷サイト「TOLOT」を使ったカレンダー作り講座（10月）16名受講
- ・「Skype」ソフトを使った通信体験講座（1月） 17名受講

（5） CM放送の契約先の開拓

CMの存在と利用価値を事業者等に認知してもらうため、4月～6月の期間でCM放送料金を50%割引くキャンペーンを実施しました。市内の約230企業、団体へダイレクトメールや訪問により案内し、湖池屋、橋くつろぎルームの2社から注文を受けることができました。

（6） 利用料金の滞納徴収

徴収計画に基づき、年2回、6月と11月に催告通知（過年度滞納分の請求）を行い、連絡が取れない等の悪質な滞納者には、停止予告及び停止決定通知書を送付して対応しました。

◇CATV利用料	現年度収納率	98.42%	(203,147,790円)
	過年度滞納分収納率	51.60%	(3,065,750円)
◇インターネット利用料	現年度収納率	99.70%	(119,926,200円)
	過年度滞納分収納率	90.32%	(395,480円)

（7） 法令遵守

個人情報保護規程を遵守し、管理運営並びに業務遂行上知り得た個人情報が外部に漏れることのないよう慎重な取扱いを行いました。

（8） 事務所内ネットワークのセキュリティ向上

個人情報の技術的安全管理措置として、事務所内のネットワークを加入管理サーバー、放

送通信設備監視サーバー、インターネット回線接続など、業務毎の回線にスイッチで分離する工事を事務所改修工事と合わせて実施する予定でしたが、市との協議により事務所改修工事が30年度に先送りされましたので、同様に先送りし30年度の実施を予定しています。

2. 施設管理業務

(1) テレビ・ラジオ再放送

万全を期した放送受送信設備の保守管理を行い、安定したテレビ・ラジオの再放送を提供しました。

自主放送 1波

なんたんテレビ

地上テレビ放送 8波

NHK総合(京都放送局)・NHK教育・毎日放送・KBS京都・朝日放送・

テレビ大阪・関西テレビ・読売テレビ

BS放送(トランスモジュレーション方式) 9波

NHK BS1・NHK BSプレミアム・BS日テレ・BS朝日・BS-TBS・

BSジャパン・BSフジ・BSイレブン・Twe11V

BS/CS放送(同一周波数パススルー方式・園部FTTHエリア)

BS放送 31波 CS放送 56波

FMラジオ放送 4波

FM802・NHKFM・FM大阪・αステーション

(2) データ放送サービス

なんたんテレビ(11ch)のデータ放送として、地域気象情報、台風等の災害時の緊急情報、地域情報、生活情報、イベント情報、学校からのお知らせ、なんたんテレビ文字ニュース、京都新聞文字ニュースを提供しました。

(3) インターネットサービス

南丹市全域において高速で快適なインターネット環境を提供しました。

光ファイバー方式（FTTH） 通信速度100Mbps

(4) 施設管理

センター、サブセンター、伝送路等の保守管理体制を整備し安定運用に向け取り組みました。各施設、設備、機器類の保守点検を行い、設備更新、機器交換等が必要な場合には対策を提案し、市との協議により更新作業を実施しました。

設備故障等により運用に支障が発生した場合には、市と連携を図りながら早期復旧に向けた対応を実施しました。

平成29年度に実施した主な事業及び工事

- ・南丹市ケーブルテレビネットワーク冗長化機器設置工事（かんでんエンジニアリング）
- ・南丹市ケーブルテレビネットワーク冗長化伝送路工事（きんでん）
- ・南丹市CATV用端末設備（V-ONU）更新事業（かんでんエンジニアリング）
- ・南丹市CATV用無停電電源装置更新事業（園部地区UPS）（日本コムシス）
- ・スタジオ・編集室エアコン改修工事（弥栄建設）
- ・知井サブセンターエアコン更新工事（ワールドエンジニアリング）

(5) 南丹市ケーブルテレビネットワーク冗長化

放送通信設備の強靱化対策として、センター、各サブセンター間の伝送路及び機器の二重化、並びに新受信点設置工事を実施し完了しました。情報センターでは供用開始後の管理・運営を考慮した設備となるよう提案を行い、市と一体となって事業推進に取り組みました。

(6) V-ONU更新

八木・日吉・美山地域で運用していたV-ONUが耐用年数を迎え、更新工事を実施し完

了しました。園部地域で導入している新型V-ONUは利用料金の滞納対策にも有用な遠隔制御対応となっていることから、情報センターでは、従来のV-ONUを更新する際には新型V-ONUを導入するよう提案を行いました。また利用者端末の交換となることから広報及び問合せ対応にも十分な配慮を行い、市と一体となって事業推進に取り組みました。

(7) BS/C S放送の再放送（BS/C Sパススルーサービス）

BS/C Sパススルーサービスについては、園部地域で27年12月から開始しています。上記のV-ONU更新工事完了に伴い、全市域で同一サービスの提供が可能となり、30年4月よりサービス提供を開始することになりました。関連してこれまで提供していたBSプラン（BSトランスモジュレーション）のサービスを終了しました。

(8) 園部地区UPS更新

24年度にセンター、園部北部サブセンター、園部南部サブセンターに導入したUPS本体の更新時期を迎えました。緊急用設備であり早期に交換が必要なため市と協議を行い、更新機器に長寿命型UPS（耐用年数10年）を提案し、更新工事が完了しました。併せて、今後の工事等の際に無停電で作業を行うためのバイパス回路を整備しました。

(9) スタジオ及び編集室エアコン改修／知井サブセンターエアコン更新

開局当初の導入から25年経過していたスタジオ及び編集室のエアコンが故障し修理不可になったため市と協議を行い、運用面や管理面を考慮して当初のマルチエアコンからスタンダードエアコン（単独運転が可能）に変更することとし、更新工事が完了しました。

知井サブセンターのエアコンも導入から10年が経過し修理不可になったため、運用面や管理面を考慮して2台交互運転できる仕様とし、更新工事が完了しました。

(10) 自主放送番組のアーカイブデータ化、アーカイブシステムの導入

自主放送番組の過去の映像は南丹市の資産であり、日々の番組制作でも過去の映像を番組

編集に利用する機会が増えています。これまで行ってきた既存メディア（ビデオテープ）での保管では保存番組の劣化が見られることから、永年保存の取り組みとして早期に他のメディアへのダビングが必要です。これに対応するため、データ化及びシステム導入に向けた調査を行うとともに、保存番組のデータベースの整理に取り組み、また先進団体でアーカイブ技術についての研修を受けるなど準備を進めています。財源については日本財団の補助事業の活用を目指して申請を行いましたが採択を得ることはできませんでした。これ以上の先延ばしは映像資産の損失につながることから、平成30年度より事業を進めていく予定としています。

(11) CATV、インターネット利用者へのサービス向上

地域密着型サービスの利点を活かし、利用者の満足度向上をめざす取り組みとして、放送・通信への理解に乏しい方や操作が苦手な方への電話による親身なアドバイスや訪問サポートを実践しました。

アドバイスやサポートに対応するためには、最新の端末機器やサービスについての知識、技術を身につける必要があり、CATV技術者講習の受講やケーブルテクノフェアセミナーへの参加等、情報収集、調査、実践対応に取り組みました。

(12) 工事件数（平成29年4月～平成30年3月）

◇新規加入・解約・休止・復旧・移設等工事数 755件（前年同期比 1件増）

◇支障移転等による幹線工事数 142件（前年同期比 17件減）

3. 自主放送番組制作業務

(1) 自主放送

ニュースや企画番組、学校番組等の制作において地域や学校、集落支援員、地域おこし協力隊、南丹市、京都府など各組織と連携して情報収集及び取材にあたり、人と人との絆を結ぶ、また地域の活性化につながる番組作りに取り組みました。

ニュース番組の週2回化が住民に定着し、「見やすくなった」「おもしろくなった」との声を聞くようになりました。内容の掘り下げや丁寧な取材、インタビューなどを盛り込んだ番組内容の充実を図りました。

(2) 生中継放送

京都南丹市花火大会や南丹市成人式、南丹市議会議員一般選挙、南丹市長選挙公開討論会など、市民の関心ある出来事を現場から中継し、臨場感をもって伝える生放送番組に取り組みました。

生中継番組の定期化を推進し、災害時等の速報性を高めるなど、少人数での効率的な運用を行うために必要となるテロップシステム・インカムシステム・光ドラムケーブルを導入しました。

(3) Lアラート（災害情報共有システム）

災害時、緊急時の第一報をスムーズに、かつ正確に伝えるため、Lアラートシステムを活用した緊急速報を実施しました。これにより市が発令する避難勧告、避難指示、避難準備情報、避難所情報、災害対策本部設置状況、被害情報や、気象庁発表の気象警報、土砂災害警戒情報、地震速報等の緊急情報を、職員不在時であっても自動的になんたんテレビ（11ch）の画面に表示し視聴者へ伝達することができました。

(4) 防災情報カメラ

南丹市が各町に設置してホームページで公開している河川監視カメラの映像を自主放送でも放映できるよう回線整備を行いました。時間枠を決めて毎日放送するとともに、有事の際には番組を変更して放送しました。（防災チャンネル）

(5) 防災への取り組み、災害発生時の広報

災害時における職員の対応について、緊急対応項目と災害放送をマニュアル化し環境整備

を行いました。

10月21～23日にかけて襲来した台風21号の対応では南丹市災害対策本部会議へ出席し、水位状況や被害状況の把握、避難所開設の有無などを確認し、文字放送などで伝えました。ニュース番組では被害状況取材しニュースで伝えました。Lアラートによる緊急速報や、番組を通常放送から主要河川カメラのライブ映像（防災チャンネル）に切り換え、緊急放送を行いました。

また、住民の防災意識の向上を図るため、出水期に気を付けてほしいことや地震災害への備えなど防災情報番組を制作し放送しました。

（6）教育機関との連携

小学校、中学校、高校、大学、幼稚園、保育所等との連携を深めて情報収集を行い、各校の特色ある取り組みを多数紹介しました。学校からの提供による番組枠を充実させ、より見やすくなるように編成しました。

児童・生徒の情報教育に関する施設見学や勤労体験学習等の受け入れを行いました。

- ・施設見学 小学校3校、佛教大学
- ・勤労体験 園部中学校2年1名、八木中学校2年1名、園部小学校6年2名
- ・京都学園大学インターンシップ生1名 佛教大学インターンシップ生1名

（7）アーカイブの推進と文化遺産の保存

「文化遺産保存プロジェクト」として伝統文化特別番組の制作を行いました。

京都丹波高原国定公園に指定された南丹市。京都府が進める「森の京都」、自然や伝統文化、食文化などの魅力を紹介する番組や「京都丹波地域（南丹・亀岡・京丹波）」の地域特性、南丹市各町の魅力を掘り下げ、広く広報できる番組、地域活動を支援する番組を制作しました。

- 開局25周年文化遺産保存プロジェクト「園部町 口司の虫送り」

（京都府地域メディアネットワーク加盟作品）

- 開局25周年文化遺産保存プロジェクト「日吉町 牧山の松明」

□放送大学京都学習センター「森の京都カレッジ」講座

□「とれたて新鮮！森の京都丹波っ！！」

※平成29年度の放送番組は別紙の通りです。

4. 南丹市国際交流会館管理運営業務

(1) 国際交流会館の利用状況

【利用状況（平成29年4月～平成30年3月）】

◇利用回数 2,202回（前年度 1,767回／ 435回増）

◇利用人数 46,106人（前年度38,132人／7,974人増）

京都府や南丹市が関わる南丹工芸文化祭、京都丹波美術工芸教育展をはじめ、丹波史談会主催「丹波の文人遺墨展」など、行政機関や各種団体への開催協力を行いました。

園部公民館大ホールの利用停止に伴い、国際交流会館を代替施設として一部の利用が移ってきており、園部公民館と連携を密にして調整を図り行事等の円滑な受け入れを行いました。

京都府南丹保健所が実施する乳がん検診の受診による早期発見、治療の啓発（ピンクリボン活動）をはじめ、当館のライトアップによる3件の啓発活動に協力しました。

(2) 利用促進の取り組み

29年度は、利用頻度の少ない貸し部屋の利用体系を見直し、利用しやすい環境づくりや新規利用者の増加を目的として利用料割引キャンペーンを実施しました。9月30日までのキャンペーン実施を予定していましたが、研修室の代わりにキャンペーン対象の部屋の利用が増え、利用回数が少しずつ増加に転じる効果がみられたため、キャンペーン期間を30年3月31日まで延長しました。

当初の目的は利用回数を増やし貸し部屋の利用頻度をあげることとしていましたが、キャンペーン実施の相乗効果もあり、結果は利用回数に加え利用料収入についても前年度実績を

上回ることができました。このことから、更にキャンペーン期間を31年3月31日まで延長して実施することを決定しました。今後は、会館利用料金の一部改正に向けた検討が必要と考えています。

(3) 文化講座等の開催

25周年記念事業の一環として、南丹市文化博物館との共催事業で、学芸員による古文書講座を企画し開催しました。

(4) 国際交流事業

南丹市国際交流協会と共催して「なんとにあん Kids カーニバル」を開催しました。また各種団体が取り組む国際交流事業取材し放送することで広報協力を行いました。

(5) 計画的な施設修繕

開設から25年が経過し、会館の備品類が各所で劣化してきています。気持ちよく利用していただくため、特別会議室のタイルカーペットの張り替え、演台、金屏風等のホール備品の更新を行いました。1階ロビーにはデジタル案内板を設置し利用環境の整備に取り組みました。

5. 地域活性化支援事業

(1) 25周年記念事業の開催

平成4年に情報センター、国際交流会館が開設され、その運営団体として当法人が設立されて25周年を迎えることができました。

25周年を記念し、南丹市ケーブルテレビ及び南丹市国際交流会館をご利用いただいている市民の皆様に感謝を伝えるイベントとして、南丹市の協力を受けて「25周年ありがとう感謝祭」を国際交流会館及び園部公園一帯で開催し、約1,000名の来場者を迎えることができました。また年間を通じて各種の記念事業を開催しました。

○25周年ありがとう感謝祭(11月19日)

- ・紅葉ライトアップ/ホワイトローズガーデン/ライトアップ パフォーマンス
- ・CATVスタジオ&中継車 番組を作ってみよう(ケーブルテレビのお仕事体験)
- ・迷路であそぼう!(段ボール迷路)・スタンプラリー・なんとにあんキッズカーニバル
- ・各種体験イベント・うまいもん屋台村
- ・じゅういちくんグッズ制作・記念リーフレット配布 など

(協力団体 32団体)

美山町鶴ヶ岡地域 一網打尽・NPO 法人グローアップ・NSE エデュケーション
地域の魅力発信グループ おいしい美山・カナモンヤ cafe イヌイシ・北桑田高校
京都聖カタリナ高校・京都府国際センター・氷室の郷加工グループ グループかりん
国際協力機構・美山町鶴ヶ岡地域消防団有志 ごんせ・手芸の店このみ・Soi 西本梅
園部高校/園部高校附属中学校・丹波支援学校・丹波八坂太鼓保存会
津軽三味線ひびき・トヨタカローラ京都・南丹警察署・南丹市工芸家協会
南丹市国際交流協会・南丹市商工会青年部・南丹市園部女性の館
南丹市地域おこし協力隊・南丹市福祉シルバー人材センター・南丹市立文化博物館
にぎわいコンソーシアム園部・農芸高校・農事組合法人グリーン日吉
ヒグチヒロユキ一級建築士事務所・道の駅 京都新光悦村・明治国際医療大学

(協賛企業 20社)

株式会社ジュピターテレコム・株式会社ワールドエンジニアリング
共信コミュニケーションズ株式会社・株式会社共立工務店
シンクレイヤ株式会社 西日本支店・株式会社かんでんエンジニアリング
日本コムシス株式会社 九州支店・株式会社富士コンピュータサービス
株式会社三精エンジニアリング・富士ゼロックス京都株式会社
セコム株式会社 亀岡営業所・日鐵住金溶接工業株式会社
株式会社ミロク情報サービス 京都支社・株式会社丹新ビルサービス
株式会社湖池屋・心と身体の癒しの森 るり溪温泉(公益財団法人園部町振興公社)

道の駅京都新光悦村（公益財団法人園部町農業公社）

道の駅スプリングスひよし（日吉ふるさと株式会社）・雪印メグミルク株式会社

美山ふるさと株式会社

○第4回じゅういちくんカップ少年サッカー大会（12月3日）

○小学生サッカー教室（共催：明治国際医療大学）（2月12日）

○25周年記念番組

- ・南丹市情報センター25周年記念番組「これからもずっと 地域とともに」
- ・南丹市情報センター25周年「ありがとう感謝祭」
- ・なんたんテレビのお仕事体験「ぼくの わたしのもぎたてニュース」

○地域伝統文化保存番組

- ・文化遺産保存プロジェクト「園部町 口司の虫送り」
- ・文化遺産保存プロジェクト「日吉町 牧山の松明」

○アーカイブズ放送 25年間の保存番組から放送

- ・ふるさと再発見シリーズ「京街道をゆく」
- ・ふるさと再発見シリーズ「厳冬の篠山街道」
- ・ふるさと再発見シリーズ「天神川と旧城下町界限」
- ・10周年記念企画「園部いろは四十七景」
- ・20周年記念企画「市民ドラマ『サムライ先生』～時飛絡線が教えてくれたこと～」

○なんたんテレビ 視聴者プレゼント

○インターネット活用講座

- ・写真印刷サイト「T O L O T」を使ったカレンダー作り
- ・「S k y p e」ソフトを使った通信体験講座

○古文書講座（共催：南丹市文化博物館）

○南丹市インターネット新規加入拡大事業

○国際交流会館 利用料割引キャンペーン

(2) 地域のスポーツ・文化活動への支援・協力

「東京オリンピック・パラリンピックを見据え、スポーツで活躍する市民を紹介すること」をテーマに、小・中学生のスポーツ中継を放送するなど、地域のスポーツ・文化活動への支援・協力を実施しました。

○もぎたて☆ニュース 特集

- ・読売ジャイアンツ・田中貴也選手の活躍
- ・明治国際医療大学女子サッカー部 全日本大学女子サッカー選手権大会出場

○生中継番組

- ・口丹波中学校サッカー新人大会（11月3日）
- ・第4回じゅういちくんカップ少年サッカー大会（12月3日） ※ 法人主催
- ・南丹市スポーツ・文化賞表彰式（2月17日）

平成29年度の放送番組（別紙）

【自主放送番組】

① もぎたて☆ニュース（ウェンズデー・サタデー）（103本 総集編含む）

- 南丹市内や近隣地域のニュース（出来事 813件）
- 特集（市民活動や生活に密着した話題や啓発／防災・交通安全・生活安全等啓発／文化活動・スポーツ活動の紹介／教育活動／大学連携／環境・産業／伝統文化・伝統食／まちづくり／生涯学習など市民の取り組み）（52件）
- 生活情報（ゲストによる告知、市役所からのお知らせ等）（89件）
- じゅういちくん4歳児参観（10件）
（保育所4歳児とじゅういちくんのふれあいコーナー・イラスト募集など）
- おたより（101件）
- 赤ちゃんお祝い情報
- 年末年始に1年間のニュースをまとめた「もぎたて☆ニュース総集編」を放送）
- 視聴者プレゼント（9回）

② 企画番組

今年度は開局25周年を記念し、地域に残る伝統文化の保存と放送を行い、また過去の放送番組からリクエスト放送（アーカイブズ放送）を行いました。放送大学京都学習センターと連携した講演会を収録し放送しました。

- 南丹市情報センター25周年記念番組「これからもずっと 地域とともに」
- 南丹市情報センター25周年「ありがとう感謝祭」
- なんたんテレビのお仕事体験「ぼくの わたしのもぎたてニュース」（25周年企画）
- 開局25周年文化遺産保存プロジェクト「園部町 口司の虫送り」
- 開局25周年文化遺産保存プロジェクト「日吉町 牧山の松明」
- 放送大学京都学習センター公開講座「森の京都カレッジ」

① 京都丹波高原国定公園の指定理由

②京都丹波高原国定公園の自然「植生・野生生物」

③京都丹波高原国定公園の文化遺産「食文化」

④京都丹波高原国定公園文化遺産「民俗芸能」

③ 生中継 (32 本)

生中継については、南丹市議会定例会本会議や京都南丹市花火大会、南丹市成人式、スポーツ・文化表彰式のほか、「東京オリンピック・パラリンピックを見据え、スポーツで活躍する市民を紹介すること」をテーマに、小・中学生のスポーツ中継を放送しました。

□南丹市議会定例会本会議 (6・9・12・3月)

□京都南丹市花火大会 (8月14日)

□衆議院議員総選挙南丹市開票速報 (10月22日)

□口丹波中学校サッカー新人大会 (11月3日)

□開局 25 周年記念 第4回じゅういちくんカップ少年サッカー大会 (12月3日)

* 法人主催

□南丹市成人式 (1月7日)

□南丹市議会議員一般選挙開票速報 (2月11日)

□南丹市スポーツ・文化賞表彰式 (2月17日)

□南丹市長選挙公開討論会 (3月27日)

④ まちかどぶらっトーク！ (2本)

地域の人達、暮らし、宝、地域情報等をレポーターが現地を訪ね紹介。

(園部町るり溪編・園部町大西～船阪編)

⑤ 特集番組 (37 本)

□園部高校・附属中学校合唱部定期演奏会 □京都聖カタリナ高校吹奏楽部定期演奏会

□八木中学校吹奏楽部定期演奏会 □園部高校・附属中学校吹奏楽部定期演奏会

- 津軽三味線ひびき結成 25 周年記念発表会 □園部吹奏楽団定期演奏会
- 南丹ゴールデンエイジ混声合唱団「まゆみ」創立 20 周年記念コンサート
- 2017 合唱交歓会インやぎ □南丹市子どもの主張大会
- なんたん音楽フェスティバル □各町文化祭 □ニュース総集編（年末）
- 劇団mV○第 19 回公演「動物の探偵 エルザ・アインシュタイン 完全版」
- 大飯発電所住民説明会

⑥ 市民の情報ひろば（5 本）

- 視聴者投稿ビデオにより地域の伝統行事やレポートの様子等を放送。

⑦ スクールフェイス（145 本）

- 入学式、卒業式、運動会のほか修学旅行や学習発表会など保・幼・小・中学校からの投稿ビデオを編集、放送。

⑧ 協働スイッチON！（南丹市企画 広報番組）

- 南丹市と南丹市まちづくりデザインセンターが協働で企画制作を行う番組。
市内を中心とした協働によるまちづくりの事例を紹介。

⑨ 図書館だより（南丹市立図書館・図書室 広報番組）

- 一般書・児童書の新刊案内、行事のご案内

⑩ とれたて新鮮！森の京都丹波っ！（京都府南丹広域振興局制作 広報番組 5 本）

- 南丹市を始め、亀岡市、京丹波町の魅力を紹介 4 本制作
- 佛教大学との連携により、学生の企画による番組 1 本制作

⑪ 京都あかでみー（京都府広報番組 12 回放送）

- KBS 京都で毎月生放送している番組を再放送。

⑬ ふくしの森（社会福祉協議会、地域活動支援センター、福祉施設等の広報番組）

□各事業所の活動報告。南丹市障害者就労支援ネットワーク会議からのお知らせ。

⑭ J Aトピックス（J A京都制作 農業関連情報番組）

□園部・八木・日吉支店から営農情報や活動報告などを放送。

⑮ かんたん！体にいいレシピ／おいしくたのしくごちそうさま

（南丹市企画 食育番組）

□南丹市食生活改善推進員協議会による子どもたちへの食育の取り組みやレシピを紹介。

⑯ なんたんテレビ学舎（教育委員会企画 家庭学習支援番組）

□中学3年生対象の国語・数学・英語の3教科。

高校受験対策として、新たに国語3講座・英語5講座・数学5講座を制作し、再放送と併せて放送。

【アーカイブズ放送】

25年間の保存番組の中から過去の映像を用いたアーカイブズ放送を行いました。

卒業生や成人式を迎える方への思い出の放送は好評でした。

□ふるさと再発見シリーズ「京街道をゆく」

□ふるさと再発見シリーズ「厳冬の篠山街道」

□ふるさと再発見シリーズ「天神川と旧城下町界限」

□10周年記念企画「園部いろは四十七景」

□20周年記念企画「市民ドラマ『サムライ先生』～時飛絡線が教えてくれたこと～」

□思い出のアルバム（27本）小・中学校の卒業生へ入学式の様子を放送。新成人を迎える人たちへ中学校時代の入学式の様子を放送。恩師からのメッセージを収録・放送。

【文字放送・TV週報】

公共機関・学校・各種団体等からのお知らせを放送。京都府南丹広域振興局、警察署、消防署など広域の依頼にも対応しました。依頼数が年々増加しています。

文字放送：906件 TV週報・各団体からのお知らせ：29件

南丹市役所からのお知らせ：12件

【緊急放送】

台風21号（10月21～23日）

- ・Lアラート（災害情報共有システム）による緊急速報
- ・主要河川カメラのライブ映像（防災チャンネル）による緊急放送
- ・水位状況や被害状況、避難所開設の有無などを文字放送で伝達
- ・被害状況取材しニュースで放送

【CM放送】

ニュース番組内で5企業のCMを放送しました。

- 株式会社高屋組、京都生活協同組合、株式会社湖池屋京都工場、橋くつろぎルーム、Z A Q

【公共広告放送】

ニュース番組内で2団体の公共広告を放送しました。

- 赤い羽根共同募金、西日本旅客鉄道株式会社福知山支社（踏切事故防止）

【年賀広告放送】

なんたんテレビの文字放送枠を利用して南丹市内の団体・企業向けに年賀広告放送を実施し、15団体から応募を受けました。（放映期間：元日～3日）

【マスコットキャラクター】

南丹市情報センターのマスコットキャラクター「じゅういちくん」が、定期的に幼稚園や保育所を訪問し、子どもとのふれあい企画を放送しました。

ストラップやぬいぐるみを制作し、広報に活用しました。

【その他】

- ・交通安全ソングPV制作協力（南丹警察署・南丹船井交通安全協会）
- ・市民後見人養成講座用ビデオ作成（南丹市高齢福祉課）
- ・衆議院議員総選挙／南丹市議会議員一般選挙／京都府知事・南丹市長選挙 啓発用CD作成（南丹市選挙管理委員会）
- ・商工会青年部主張発表大会出場VTR作成
- ・内林町土地区画整理事業竣工記念碑除幕式・竣工式 ビデオ制作
- ・放送大学京都学習センター公開講座「森の京都カレッジ」ビデオ制作・付属冊子制作
- ・NPO 法人摩気高山の郷振興会「摩気春秋」DVD編集作業
- ・園部ライオンズクラブ 55 周年記念事業 ビデオ制作

